

Gakken



はじめに ……… 1

サーバー環境 「MIM-PM (めざせよみめいじん) デジタル版」の進め方 …………………………3



^{第 章} MIM-PMの進め方

MIM-PMの起動方法	•4
MIM-PMスタート	•5
テスト①「えにあうことばをみつけよう」	· 6
テスト②「3つのことばをみつけよう」	.8
MIM-PMに関するQ&A ************************************	0



アセスメント結果の確認方法

カルテ画面への入り方	11
児童を選ぶ	12
カルテの見方① 総合点	13
カルテの見方② 要素別得点	14
アセスメント結果の確認方法に関するQ&A	15



第3章 サーバー環境でできること

設定メニューへの入り方	16
設定メニュー	17
実行回の設定	18
設定メニューに関するQ&A	19



はじめに

この度,教育現場においては待望とも思われる多層指導モデルMIMのアセスメントで あるMIM-PM(「めざせよみめいじん」)のデジタル版が開発されました。開発にあたっ ては,2014(平成26)年度から2016(平成28)年度まで文部科学省の委託研究であ る「障害のある児童生徒の学習上の支援機器等教材開発事業」において,「読みにつま ずきのある子ども向けアセスメント・指導モデルの開発」の成果をもとにしております。

このMIM-PMデジタル版に先立って、2016(平成28)年3月には、MIM-PMの2つ の下位検査である「絵に合うことば探し(正しい表記の語を素速く認識できる力)」と「3 つのことば探し(語を視覚的なまとまりとして素速く認識できる力)」で要する能力の向 上をめざし正しく・楽しく繰り返す課題であるトレーニングツールも開発されました。

MIMデジタル版については、既に手に取って下さった先生方からも「読みにつまずき のある2ndステージや3rdステージ指導を要する子どもへの指導に活かしている」とい った声や、デジタル版という特徴から、「比較的年齢の進んだ子どもの間でも活用しや すい」といった感想、さらには、「1stステージ指導の段階から積極的に導入している」 といった興味深い実践も届いています。こうした実践内容や効果からは、デジタル版と いうICT機器が有する可能性も感じさせます。今後さらに活用事例等を収集しながらそ の効果と課題について検証していきたいと思います。

MIMはご存じの通り,通常の学級において,子どもの異なるニーズ,さまざまなニーズに対応した指導・支援をしていこうとする学力指導モデルです。その際,子どもが学習につまずく前に,つまずきが深刻化する前に効果的な指導・支援を提供していくことが重要と考えています。いわば先回りの支援,予防的支援です。そのためには,子どもの実態を早期に,正確に捉えておくことが必要になってきます。このように,アセスメントと指導とを確実に連動させることで効果が生じると考えています。

そこで必要不可欠になってくるのが、通常の学級でのMIMのアセスメントである MIM-PMの実施です。これは、通常の学級での比較的簡便な実施を視野に入れ開発さ れました。2つの下位検査から成り、各1分、集団で一斉に実施することができます。 しかしながら、実施は簡便でも、その後の採点やデータ入力によるグラフ化等の作業 に困難を覚えるといった声も聞かれていました。このような作業面に関する負担感が理 由で、子どもの実態を正確に丁寧に捉えるといったアセスメント自体が実施されなくな ってしまったのでは本意ではありません。 こうした教育現場での状況・課題解決につながる一手としてこの度, MIM-PMデジタ ル版を開発しました。これにより, 一人ひとりがタブレット端末を用いてMIM-PMを行 うことで, 終了と同時に採点結果が表示, サーバーがあればクラスの結果として集約さ れ, 個々の子どもの結果だけでなく, クラス全体の結果であるクラスレポートも呈示さ れます。こうしたシステムが整うことで, 通常の学級の子ども一人ひとりの学びの様子を 瞬時に把握でき, 支援を必要としている場合にはすぐにでも対応できる, 質の高い指導 提供の可能性が増すことでしょう。

開発にあたっては、MIMの実践を豊富に積まれている先生方をメンバーに迎え、委 員会を組織し検討してきました。さらには、実証協力校ならびに自治体のご協力により、 データの収集も行ってきました。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

しかしながら、MIM-PMデジタル版の開発にあたっては、まだまだ課題が残っており ます。MIMの実践を長年にわたって積まれ、効果を上げられている先生方においては、「ま ずは従来通り、MIM-PMの紙版をしっかりと行い、自分で丸つけを行うことで、子ども がどういう誤り方をしているのを目にすることが大切」であると…。確かに、MIM-PM デジタル版では、「子どもがどのように迷いながら答えを導き出したのか」についての足 跡が見えません。明白なデータでは見えない、子どもの実態に迫れる可能性が従来の 紙版のMIM-PMには残されているのです。確かに作業の負担感は否めませんが、私た ちがこのアセスメントによって「何を知りたいのか」「どのような方法を採れば、そのよ うな情報が最大限に引き出せるのか」、そのような目的と作業量とのバランスを考えてい く必要はあるように思います。

もう一つの課題は、開発チームに課せられたものです。今回MIM-PMデジタル版とし て広く手に取れるようになりましたが、標準化においてはまだまだデータ数が十分とは 言えず、現在も継続してデータ収集に努めているところです。今後、更にデータ数を蓄 積し、より精度の高い標準化データを公表していく予定です(Webサイト等でお知らせ いたします)。

最後になりましたが、今後も「子どもたちが学びを楽しみ、学びから自信を得る」ことをめざし、志を同じくする全国の先生方と手を携えながら、自分にできることは何か を問い続け、精進していく所存でございます。

2017年11月 海津亜希子





を選びます。 どちらか えらびましょう ... ••• よみめいじん トレ・ ング

3 サーバー環境で

児童









1

M-M-PMの進め方

2 確認方法

3 サーバー環境で

4 参 デジタル版の標準化

- •わからない
 - → ← ボタンを選んで, 次の問題に進んで ください。

もどる

6



M-M-PMの進め方

2 確認方法

3 サーバー環境で

「3つのことばをみつけよう」

5 3 6 2

(制限時間60秒)



もどる

3 サーバー環境で

.) めよめ いみざ しん ②3つの ことばを みつけよう 1 0000 ţ 8 め ことばを みつけよう ざ **2**い は、これでおしまいです。 H UP8 47 00 `**;** ~ は、これでおしまいです。 前回よりも成績が アップしたときは, 1073マークが表示 されます。 おわり つぎ はるくん新6年 ともくん 終了画面に進みます。 選択画面に戻ります。 えらびましょう ビちらか MIM よみめいじん トレ ノブ

9

🕫 🐼 🕞 2 終了 (正解や解説は表示されません)





画面 カルテ 入り方 \mathcal{O}

E

左上の



もどる

11

児童を選ぶ





カルテの見方① 総合点

MIM-PMの結果の推移をグラフで見ることができます。

総合点とテスト① (絵に合うことばさがし) とテスト② (3つのことばさがし) の結果を, それぞれ グラフ化しています。



13

対象となる児童の得点の軌跡を,過去のデータから算出された1st ステージ指導対象の得点ライン,2ndステージ指導対象の得点ライン, 3rdステージ指導対象の得点ラインとともに,折れ線グラフで示します。 該当の児童が,現在どのステージ指導を必要としているかを確認する ことができます。

カルテの見方② 要素別得点

MIM-PMの結果の要素別得点のグラフを見ることができます。 テスト①(絵に合うことばさがし)とテスト②(3つのことばさがし)の結果について、「清音」「濁 音・半濁点」「長音」「促音」「拗音」「拗長音」「カタカナ」に細分化してグラフ化して います。



(グラフの見方)

14

総合点では、つまずきが見えなかった児童でも、 要素によってはつまずきが見られる場合もあります。 他の要素に比べて伸び方に差が見られた場合、注 意が必要です。



Q 1 1stステージ, 2ndステージ, 3rdステージとは何です か? A 1 『多層指導モデル読みのアセスメント・指導パッケージ ガイ ドブック』をご覧ください。

1

M-M-PMの進め方

2 確認方法

3







1

M-M-PMの進め方

2 確認方法

3 できることで







:



指導者 (管理者) が設定する画面です。



17

実行回の設定

サーバー環境 🔵

通常、アセスメントの実行回はテスト実施後自動的にカウントアップされますが、特 定の児童に対し、すでに実行した回を再度実行させたいときなどに、ここで実行回 数を再設定することができます。



※児童IDが多数登録されていて一画面に収まりきらない場合, 上下の三角マークを選ぶと1ページ送ることができます。

18

る場合は上書きされます。

1



A1 入力欄の中をタッチしてください。スクリーンキーボードが表示されます。

1人の児童だけ実行回を変えたい。

A 2

実行回を変える際に,その児童の横のプルダウンメニューを選んで変更してください。

く 特定の学年・組の実行回を一括で変えたい。

A3 そのようなことはできません。その学年・組の児童について、 必ず1人ずつ変更してください。

19



参考 MIM-PM デジタル版の標準化

MIM-PMデジタル版の開発は、文部科学省委託「2014 (平成26)年度~ 2016 (平成28)年度 障害のある児童生徒の学習上の支援機器等教材開発事 業」において「読みにつまずきのある子ども向けアセスメント・指導モデルの 開発」研究の一環で行われました。複数の自治体の協力を得て小学校1年生 から6年生にMIM-PMデジタル版を実施してきました。最終的には、既存の 「MIM読みのアセスメント・指導パッケージ」と同様の手続きを経て標準化を 行いました。具体的には、MIMを1年間実施してきた子どもの年度末の読書力 に関する検査(読字力・語い力・文法力・読解力を測る総合的な読みのアセス メント)の結果を基準とし、その得点によって3群にわけ、50パーセンタイル以 上を1stステージ、25パーセンタイル以上50パーセンタイル未満を2ndステー ジ、25パーセンタイル未満を3rdステージとしています。このように分類された 子どもが、さかのぼって一年間どのようなMIM-PMデジタル版の得点をあげて きたかを基準にしています(1年生242名、2年生152名、3年生134名、4年 生143名、5年生119名、6年生119名)。

活用に際しては,指導者モード「99999」でMIM-PMデジタル版に入った後, カルテに入り,対象となる子どもを選択すると,MIM-PMデジタル版の標準得 点表の分布の中で,子どもがどのステージに該当するかについての目安を確認 することができます(P13)。

また、カルテには要素別得点の軌跡を表示する機能もあるので、こちらもあ わせて確認することで、より個のニーズに応じた指導の提供が可能となります (P14)。

標準化においては,今後も引き続き実証研究を行っているところであり,デ ータを蓄積しながらより精度の高い情報を発信していく予定です。

20

D	年	生	標準得点表	

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	3
1stステージ テスト1	9	10	11	12	13	14	15	17	18	19	2
1stステージ テスト2	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	1
2ndステージ 総合点	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	2
2ndステージ テスト1	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1
2ndステージ テスト2	2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	1
3rdステージ 総合点	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	1
3rdステージ テスト1	3	4	5	5	6	7	7	8	9	9	1
3rdステージ テスト2	0	1	1	2	2	2	3	3	4	4	



	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1stステージ テスト1	15	15	16	16	17	18	18	19	20	20	21
1stステージ テスト2	9	10	10	11	11	11	12	12	13	13	14
2ndステージ 総合点	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
2ndステージ テスト1	10	10	11	11	12	13	13	14	14	15	16
2ndステージ テスト2	6	6	7	7	7	8	8	9	9	10	10
3rdステージ 総合点	8	10	11	12	13	14	15	17	18	19	20
3rdステージ テスト1	6	7	8	8	9	10	10	11	11	12	13
3rdステージ テスト2	2	2	3	3	4	4	5	6	6	7	8



	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	26	28	29	31	33	34	36	37	39	41	42
1stステージ テスト1	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1stステージ テスト2	10	11	12	12	13	14	15	15	16	17	18
2ndステージ 総合点	20	21	23	24	25	27	28	30	31	32	34
2ndステージ テスト1	12	13	14	14	15	16	17	17	18	19	20
2ndステージ テスト2	7	8	9	9	10	11	11	12	13	13	14
3rdステージ 総合点	14	15	16	17	19	20	22	23	24	25	27
3rdステージ テスト1	9	10	10	11	12	13	14	14	15	16	17
3rdステージ テスト2	4	5	6	6	6	7	7	8	9	9	10



	插淮泪上主
	「际华待从衣」

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	32	33	34	36	37	38	40	41	42	44	45
1stステージ テスト1	19	19	20	21	22	22	23	24	25	25	26
1stステージ テスト2	13	13	14	15	15	16	16	17	18	18	19
2ndステージ 総合点	23	24	26	27	28	30	31	33	34	36	37
2ndステージ テスト1	14	15	16	16	17	18	18	19	20	21	21
2ndステージ テスト2	8	9	10	10	11	12	13	13	14	15	16
3rdステージ 総合点	18	18	19	20	20	21	22	22	23	24	24
3rdステージ テスト1	11	12	12	13	13	13	14	15	15	16	16
3rdステージ テスト2	6	6	6	7	7	7	7	7	8	8	8



	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	33	34	36	38	39	41	42	44	46	47	49
1stステージ テスト1	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1stステージ テスト2	14	14	15	15	16	17	17	18	19	19	20
2ndステージ 総合点	25	26	27	28	29	31	32	33	34	35	36
2ndステージ テスト1	15	16	17	18	18	19	20	21	22	23	24
2ndステージ テスト2	11	12	12	13	13	14	14	15	15	16	16
3rdステージ 総合点	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
3rdステージ テスト1	15	15	16	17	17	18	19	19	20	21	22
3rdステージ テスト2	9	10	11	11	12	12	13	13	14	14	15



	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	37	38	40	42	43	45	47	48	50	52	53
1stステージ テスト1	20	21	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1stステージ テスト2	16	16	17	18	18	19	20	20	21	21	22
2ndステージ 総合点	24	26	27	29	31	33	35	36	38	40	42
2ndステージ テスト1	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
2ndステージ テスト2	10	11	11	12	13	13	14	15	16	16	17
3rdステージ 総合点	22	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
3rdステージ テスト1	13	14	15	16	16	17	18	18	19	19	20
3rdステージ テスト2	9	9	10	10	10	11	11	12	12	12	13



既存のMIM読みのアセスメント・指導パッケージと MIM-PMデジタル版との得点差について

1年生と2年生の標準得点表を既存のMIM読みのアセスメント・指導パッケ ージとMIM-PMデジタル版の間で比較してみると、1年生では3rdステージの 子どもの得点が、2年生では全てのステージにおいてMIM-PMデジタル版の方 が標準得点が低い傾向にありました。このような結果の背景や解釈には、いる いるなことが考えられますが、一つには、紙版のMIM-PMの場合、1枚の問 題用紙の中で鉛筆を使い、少ない動作で全ての問題が完了し得るのに対し、 デジタル版の場合は、1問ずつ解答していきながら「つぎ」ボタンを押し、次の 問題を表示させるといった種々の動作を要するため、より時間がかかることが 考えられます。その他にも、MIM-PMの紙版とデジタル版とでは、対象であっ た子どもが同一ではないということも一因としてあるでしょう。

こうした得点差の解釈においては、今後もデータを蓄積しながら確固たる傾 向としてみられるのかについて考察していく予定です。



(括弧内は従来のパッケージ内の紙版の得点。赤字は、紙版のほうが得点が高いところ。赤字の太字は2点以上差があるところ)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	14(12)	16(15)	18(18)	20(19)	22(21)	24(23)	26(27)	28(29)	30(32)	32(34)	34(36)
1stステージ テスト1	9(7)	10(9)	11(10)	12(11)	13(12)	14(13)	15(15)	17(16)	18(18)	19(19)	20(20)
1stステージ テスト2	5(5)	6(6)	7(8)	8(8)	8(9)	9(10)	10(12)	11(13)	12(14)	13(15)	14(16)
2ndステージ 総合点	8(6)	10(8)	12(11)	14(12)	16(14)	18(15)	20(18)	22(20)	24(22)	26(24)	28(25)
2ndステージ テスト1	6(4)	7(5)	8(7)	9(7)	10(8)	11(9)	12(11)	13(12)	14(13)	15(14)	16(14)
2ndステージ テスト2	2(2)	3(3)	4(4)	5(5)	6(6)	7(6)	8(7)	8(8)	9(9)	10(10)	11(11)
3rdステージ 総合点	4(4)	5(6)	6(8)	7(8)	8(10)	9(11)	10(13)	12(15)	13(16)	14(18)	15(19)
3rdステージ テスト1	3(3)	4(4)	5(5)	5(5)	6(6)	7(7)	7(8)	8(9)	9(10)	9(11)	10(11)
3rdステージ テスト2	0(1)	1(2)	1(3)	2(3)	2(4)	2(4)	3(5)	3(6)	4(6)	4(7)	5(8)



(括弧内は従来のパッケージ内の紙版の得点。赤字は、紙版のほうが得点が高いところ。赤字の太字は2点以上差があるところ)

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1stステージ 総合点	24(28)	25(30)	26(31)	27(32)	28(34)	29(36)	30(37)	31(38)	32(40)	33(41)	34(43)
1stステージ テスト1	15(16)	15(17)	16(17)	16(18)	17(19)	18(20)	18(21)	19(21)	20(22)	20(23)	21(24)
1stステージ テスト2	9(12)	10(13)	10(14)	11(14)	11(15)	11(16)	12(16)	12(17)	13(18)	13(18)	14(19)
2ndステージ 総合点	16(21)	17(21)	18(23)	19(24)	20(26)	21(27)	22(28)	23(30)	24(32)	25(32)	26(34)
2ndステージ テスト1	10(12)	10(12)	11(13)	11(14)	12(15)	13(15)	13(16)	14(17)	14(18)	15(18)	16(19)
2ndステージ テスト2	6(9)	6(9)	7(10)	7(10)	7(11)	8(12)	8(12)	9(13)	9(14)	10(14)	10(15)
3rdステージ 総合点	8(15)	10(17)	11(18)	12(19)	13(20)	14(21)	15(22)	17(24)	18(25)	19(26)	20(28)
3rdステージ テスト1	6(9)	7(10)	8(11)	8(11)	9(12)	10(12)	10(13)	11(14)	11(14)	12(15)	13(16)
3rdステージ テスト2	2(6)	2(7)	3(7)	3(8)	4(8)	4(9)	5(9)	6(10)	6(11)	7(11)	8(12)

23





多層指導モデルMIM『読みのアセスメント・指導パッケージ』 「めざせよみめいじんデジタル版 (MIM-PM)」ガイドブック

- 編 著 者 海津亜希子
- 編集協力 杉本陽子
- 発 行 株式会社Gakken 東京都品川区西五反田2-11-8
- 発 行 人 甲原 洋

制作協力 株式会社工画堂スタジオ (デザイン 鹿島一寛),株式会社ユーミックス

●この教材に関する各種お問い合わせ先

教材の内容については、下記サイトのお問い合わせフォームよりお願いします。 https://www.corp-gakken.co.jp/contact/

編集内容については Tel 03-6431-1293 (編集部直通)

在庫、不良品 (乱丁・落丁) については Tel 03-6431-1152 (事業部直通)

上記以外のお問い合わせは Tel 0570-056-710 (学研グループ総合案内)

©Gakken 2024 Printed in Japan

●本書の無断転載、複製、翻訳を禁じます。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、 たとえ個人や家庭内の利用であっても、著作権法上、認められておりません。 202405



